

競技注意事項

本大会は 2025 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会規則によって行う。

- 100m は予選一決勝、200m 以上およびリレー、ハードル競技は「タイムレース決勝」とし、フィールド競技は通常の試技で行う。
- トラック種目のタイムレースにおいて、同記録の場合は抽選で決勝進出者を決定する。
- 招集は、以下のように最終点呼を受けること。

トラック競技：現地招集 競技開始 30 分前～20 分前まで。

フィールド競技：現地招集 競技開始 40 分前～30 分前まで。

荒天時等では変更もあり得るので注意すること。

- アスリートビブスは胸背両面に付けること（跳躍種目は胸か背の片面でもよい）。
- 腰ナンバーは原則としてチームで用紙すること。ない場合は現地で配付する。主催者が用紙下ものについてはゴール時にナンバーカード係に返却すること。
- 選手変更や当日申込は一切認めない。
- ウォーミングアップは 8 時 40 分まで競技場内は可。それ以降は補助競技場で行うこと。ただし、補助競技場での投げき練習は禁止する。投げき練習は、招集完了後、競技役員の指示によりフィールド内で行うこと。また、体育館付近での練習や場所取りは厳禁。
- 本部前は、役員・補助員以外の通行を禁止する。また、指定されたゲート以外の使用は禁止する。
- フィールドは、危険防止のため絶対に横切らないこと。
- 棒高跳のポールとやり投げのやり以外は競技場備え付けの用具を使用すること。
また、やりの検査は競技開始 1 時間前から 10 分間スタンド南側用器具庫にて行う。
- 走高跳・棒高跳のバーの上げ方およびフィールド競技の計測ラインは次のとおりとする。

走高跳	一般	男子：1.40-1.45-1.50-1.55…1.70 以降3cmきざみ
		女子：1.25-1.30-1.35-1.40-1.45 以降3cmきざみ
中学	男子	1.30-1.35-1.40-1.45…1.70 以降3cmきざみ
	女子	1.10-1.15-1.20-1.25…1.45 以降3cmきざみ

走幅跳	中男：4m00 中女：3m50	一男：5m70 一女：4m40
砲丸投	全員計測	一男：7m00 一女：8m00
円盤投	全員計測	全員計測
やり投	—	全員計測

※マスターズは除く

- 各種目 3 位まで、団体対抗は 3 位まで表彰するが、中学の部と一般高校の部、それぞれの登録団体(団体登録料を払い込んだ団体に限る)のみを対象とする。中学の部は 1 位 6 点～6 位 1 点、一般高校の部は 1 位 8 点～8 位 1 点とし、得点の多い方を上位とする。同点の場合は、上位入賞数により決定する。
- 競技終了後は各団体で使用した場所の清掃を行うこと。また、ゴミは必ず持ち帰ること。場内外のゴミ箱・ゴミステーションには捨てないこと。
- 貴重品は、更衣室設置のロッカー（有料）を利用する等、各自各団体で管理すること。
- ケガ等についての応急処置は行うが、それ以上のことは各自で処置すること。
- 申込に関する個人情報は、今大会の目的以外に使用することはありません。